

オンライン英会話教室事業業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	資料名	該当ページ	質問内容	回答
1	回数について	仕様書	1ページ 25行目	回数はどのような算出方法で、年間400回となっているか。 実際に一人当たりが受けなければならない回数は、下記の回数で相違ないでしょうか。 グループレッスンは、10校×9グループ×月2回=180回 × 10か月 マンツーマンレッスンは40名×月2回=計80回 × 10か月 マンツーマンレッスンを受講する生徒は、実施期間中最大40名にて、40名を超える場合は協議という認識で誤りはないか。	回数については月4回×10か月×10校で400回という算出にしています。 一人当たりが受けれる最大の回数は月4回（グループレッスン月2回、マンツーマンレッスン月2回）×10か月の40回です。 また、マンツーマンレッスンを受講する生徒は、実施期間中最大40名にて、40名を超える場合は協議という認識で相違ありません。
2	生成AIの活用で習得したい能力について	仕様書	2ページ 16行目	生成AIを使用したレッスンは、 ・具体的にどのような能力を習得させたいか。 ・どのようなことができればよいか。 ・これまでに、使用していたツールがあればご教示いただきたい。	仕様書の4 目的及び到達目標を考慮し、生成AIを使用したレッスンについてはご提案をお願いします。 生成AIを使用したレッスンについては、今回が初めての取組のため、使用していたツールはありません。
3	募集方法について	仕様書	2ページ 27行目	オンライン上で受付をする生徒は、受講が確定した生徒のみを指しているという認識でよいか。 グループレッスン360名とマンツーマン40名の募集自体も、事業者が担当となるか。	募集自体も事業者に対応していただきます。
4	個人情報の取り扱いについて	仕様書	4ページ 27行目	参加したい生徒の個人情報は、どの範囲まで事業者が取り扱ってよいのか。 想定される個人情報 ・氏名（受付時に使用する可能性あり） ・保護者の連絡先 P.3 (5) 管理業務 クで保護者への連絡を取る際に使用	生徒氏名、学校名、学年、保護者氏名、保護者連絡先（メールアドレス、電話番号）の取り扱いを予定しております。また、上記の他、事業者が必要とする最低限の個人情報についても取り扱いをお願いします。
5	管理業務について	仕様書	2ページ 27行目	これまでの管理業務について、どのように行っていたか。	受託事業者が選定したオンラインツールを使い、生徒の受付やレッスンを行っていました。
6	支払方法について	仕様書	4ページ 1行目	こちらは、例えばグループ授業の日で、3グループが1回受ける日であれば、1回とカウントするものになるか、それとも3グループなので3回とカウントするのか、それとも参加者が1名参加すると英会話教室1回とみなすものなのか。	カウントは学校単位です。グループ授業の日は、何グループあったとしても、1学校につき1回とカウントします。 (例) ○月○日 ○○中学校 3グループレッスン：1回 ○月×日 △△中学校 1グループレッスン：1回
7	体制について	仕様書	3ページ 4行目	「学校での英会話教室の実施時には、ICT機器の取扱い及び外国人講師との連絡・調整に優れた者を学校に配置し、英会話教室の進行管理を含め、確実に実施できる体制を整えること」とは、同日の開催となるので、1日最低1校1名と考え、10名の派遣が必須か。巡回は可能か。	仕様書に定める到達目標について達成できるのであれば体制はお任せします。
8	マンツーマンレッスンについて	仕様書	2ページ 8行目	マンツーマンレッスンはこの時間を含み生徒が自由に上記以外でも選択可能か。	生徒が指定する月曜から金曜までの曜日・時間帯（16時半～18時半のいずれかの時間）としていますので、この時間帯以外は選択不可です。